



介護老人保健施設 平成の森

(埼玉県川島町)

施設長 塚田 俊彦

新年明けましておめでとうございます



令和元年は日本各地で豪雨災害が多発しました。川島町周辺でも河川氾濫による水害に見舞われ、川越市の特別養護老人ホームの浸水被害が繰り返し報道されました。ハザードマップでは荒川の氾濫で最悪の場合、川島町全域が水没、平成の森の周辺地域は水深5メートル以上が想定されているため、当施設では氾濫に備えて入所者を3階以上に移動させる事態となりました。幸いにも当施設は直接の被害を免れましたが、職員の自宅の浸水、避難場所への避難、通行止めによる通勤困難など、豪雨の後も様々な間接的影響を受けました。

今年も自然災害の恐ろしさを肝に銘じ、防災体制の強化と再確認を行いたいと思います。

川島クリニック

(埼玉県川島町)

院長 高田 晋

新年明けましておめでとうございます



去年10月、日本列島に上陸した台風19号は、各地で河川の氾濫を引き起こしました。川に囲まれた「川島」町でも、越水や破堤の危険性の高い状況となり、町内でも約3,000人の方が避難しました。氾濫した越辺川のすぐ近くに位置する当クリニックや周辺の住宅に被害はありませんでしたが、河川の反対側の川越市などでは甚大な被害をもたらしました。在宅医療や地域医療を行っている当クリニックとしても災害時の対応・対策などを考えさせられる出来事となりました。今年もさらに地域の患者さんに質の高い医療・ケアを提供できるよう精進していきたいと思っております。今年も引き続き皆様方のご指導、ご支援をお願い申し上げます。



介護老人保健施設 いつもの杜

(静岡県伊東市)

施設長 加藤 訓久

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。いつもの杜へ入職させていただき3カ月が過ぎました。

まだまだ慣れないことが多く、スタッフの協力を得ながら仕事をさせて頂く日々が続いております。介護老人保健施設としての役割を果たし、利用者様、そのご家族の要望に真摯に向き合っております。

今年是在宅復帰者を増やすよう努力し、在宅介護と入所介護の併用という介護スタイルの構築を目指しております。スタッフ一丸となって、地域住民の皆様の介護に関する多種多様な悩みにお応えできるよう努めてまいります。本年も変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

石巻ロイヤル病院

(宮城県石巻市)

院長 石橋 清人

新年明けましておめでとうございます



皆様にはお健やかによい歳をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年、ねずみ年とのことにて、干支も一回りして一番目の干支となりました。職員一同気持ちも新たに、

新しい年を精進してまいりたいと考えております

石巻地区におきましては、一昨年の4月に「院内保育園」を開設いたしました。19名の定員を常に満たしている盛況ぶり、職員のお子様たちのにぎやかな声であふれております。リハビリ特化型デイサービス事業所「立町ロイヤルリハビリセンター」も、開所後、順調に利用者を増加させ、定員50名に迫る勢いとなっております。

今後とも、常にチャレンジする組織醸成を目指し、新たなステージを作りながら、結果にこだわってまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

吉祥寺南病院

(東京都武蔵野市)

院長 山下 重雄

新年のご挨拶 2020



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

3年前は給水管工事と電子カルテ導入、2年前はDPC導入と地域包括ケア病床開始と激動続きですが、昨年は建て替えに向けて大きく前進した一年となりました。

建て替えに関し市と交渉を続けていたものの進展がないままでしたが、昨年2月に武蔵野市医師会にご協力を頂き「吉祥寺地区の地域医療を守るために都市計画変更を求める署名」を行い、一万四千を超える署名を頂きました。6月と9月に地域住民の方々に住民説明会を開催させて頂き、地区計画を武蔵野市に提出させて頂く予定です。この署名の重さを感じながら、地域密着型病院として、この地域で貢献していきたいと職員全員で本年もさらに頑張っていきたいと思っております。本年も皆様のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

介護老人保健施設 三鷹ロイヤルの丘

(東京都三鷹市)

施設長 福岡 正裕

あけましておめでとうございます



新しい2020年が始まりました。昨年は、地球規模で、気候変動、温暖化が進行する中で、世界各地で、干ばつ、洪水、大規模な山火事、台風

の巨大化、といったような異常気象が多発した年でありました。我が国においても、各地で自然災害が発生し、気候変動に対する待たなしの対策が必要となってきております。

一方で、少子高齢化が進行する中で、介護の必要なお年寄りが一段と増加し、その財源不足が、深刻になってきております。そういった中で、昨年は、診療報酬、介護報酬制度の同時改定も実施され、その対応に奔走した一年でもありました。

私どもを取り巻く状況は、日増しに不透明性、不確実性が増えてきております。そういった中で、私どもは、これからも、啓仁会グループの一員として、自覚と誇りを持って、地域社会と共にある老健を目指して、日々、取り組んでまいりたいと思っております。

年の初めにあたり、目標をしっかりと見据えて、前に進んでいきたいと思っております。

豊川さくら病院

(愛知県豊川市)

院長 高岡 徹

明けましておめでとうございます



令和となって初めての、新年がスタートしました。ここ数年、台風が何回も上陸するなど『災害列島日本』が当たり前ようになってきましたが、

今年は大きな災害の無い年になることを願ってやみません。さて最近では、働き方改革や、キャッシュレス・AI等インフラ面でも大きな変化が出現してきています。合理性・利便性を追求するのはよいことかもしれませんが、逆に我々医療従事者にとっては、接遇などソフト面でのきめ細やかな対応が重要となってくるでしょう。質の高い信頼される病院を目指して『人から人へ』のサービスの更なる充実をはかっていきたいと考えています。本年もよろしくお願い申し上げます。

介護老人保健施設 たんぽぽ

(愛知県豊川市)

施設長 鈴木 基博

年頭のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。

今年令和になり初めての新年で、子年は新たな十二支はじめの年です。平成は災害が多い時代でしたが令和に変わっても異常気象による災害が続いています。しかし子年は成長に向かって種子が膨らみ始める時期とのことですので安定した時代が訪れることが期待されます。更に東京オリンピックも開かれますので世の中は大いに盛り上がっています。

我々も利用者の皆様より頂いた信頼を守り、地域に愛される施設として更に発展できるように職員一同努力してまいりますので、今年もご指導、ご支援を頂けますようお願い致します。



医療法人 昭仁会

北野病院

(埼玉県新座市)
院長 服部 明德

明けましておめでとうございます



新年早々ですが、地球温暖化はもう分岐点を越えたようです。日本も急速に亜熱帯化が進み、山が崩れ川は氾濫するでしょう。大地震が起こるかもしれません。数十年に一度といった大災害が、今年も必ずどこかで起こります。私たちにできることは、起こりうる大災害に備え、堪える事だけです。水・非常食の準備はできていますか。避難場所の確認は大丈夫ですか。災害は待ってくれません。「長い年月をかけて都市は形成される。しかし、それがたった一日で崩壊滅亡するのだ。運命には毅然と立ち向かおう。前もって想定準備していれば、運命はそれほど深刻にはならないだろう。」(セネカより)

介護老人保健施設 四季の里

(埼玉県新座市)
施設長 関 公一

新春のお慶びを申し上げます



昨年は新天皇の即位の式典が華やかに挙行されたり、豪雨による大被害もありと、禍福あざなえる年でありました。皆さんにも、個人的に善し悪しがあった事と思います。

昔の哲人曰く、自分の身の上に生じたことは、自然現象は別にして、病や不運は自分自身が作ったものだと言っています。人生は心の態度と関係が深いと言います。間違った思考を持たぬよう自問自答せよと先哲は手厳しいです。笑顔に溢れる一年となるよう素晴らしい境遇を創ってゆきましょう。

本年もよろしくお願いいたします。



社会福祉法人 栄光会

特別養護老人ホーム ロイヤルの園

(埼玉県所沢市)

施設長 高野澤 一夫

新年明けましておめでとうございます



昨年度は、平成から令和へと元号が変わり新しい時代の幕開けに気持ちを引き締まりました。また、ラグビーワールドカップ2019での日本の活躍に感動しました。

本年度は、東京2020オリンピックが開催され、日本の活躍にまた感動を受けそうです。オリンピック出場選手のように職員が一丸となって頑張れるよう、職場の環境づくりを大切にします。これからも、皆様方の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム さいたまロイヤルの園

(埼玉県さいたま市)

施設長 深松 之雄

新春豊楽



新春の幕開けにあたり、謹んでお慶びを申し上げます。『令和元年』が早くも『2年』となり時のスピードの速さが身に沁みます。今年は待ちに待った東京オリンピックの開催年、いろいろな競技が催され、我々を元気にしてくれるものと期待します。競技の出場枠への選考レースはもう終盤でしょうか。結果はどちらかに決まるのでしょうか、選手の来し方にはそれぞれのドラマがあり、熱い思いが伝わってきます。自分を信じ鼓舞して、あと1ミリの高みを目指す姿には心を打たれます。わが身と比較するのは失礼千万ですが、平々凡々の自分なりに、ほんの少しでも前へ進む気概を持ち続けたいと感じています。本年もよろしくお願いいたします。

特別養護老人ホーム かわぐちロイヤルの園

(埼玉県川口市)

施設長 鈴木 一登

年輪



皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、寄稿にあたり、数年前からの広報を読み返したところ、自分の顔が着実に年齢を重ねていることを実感しました。近年、白髪を染めないグレイヘアが大人の女性の間で注目を集め、若さに固執しない考え方が理解されつつあることや、認知症の方々が注文を間違えても生き生きと働く「注文を間違える料理店」というお店での店員とお客さんの心温まる交流が話題になるなど、社会全体の「老い」に対する受け止め方が以前に比べ、ずいぶん変わってきているように思います。

超高齢社会が今後更に加速する中、私たちは、ご入居者一人ひとりが自分らしく年輪を刻む喜びを感じていただけるよう、寄り添いともに歩んでまいります。

特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園

(埼玉県坂戸市)

施設長 齋藤 悦子

新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

さかどロイヤルの園では、昨年初めて特別支援学校の生徒さんの職場実習をお引き受けしました。介護係長をはじめ職員たちは前向きに受け止めてくれました。皆がその実習生に対し「ガンバレ!」という気持ちで見守ってくれました。また、こちらが「教えなくては」と思っていたが、逆に「無心で行う」「働く姿勢」など、私たちが忘れかけていた大切なものを思い出させてくれました。この経験は貴重な経験でした。このことが職員自身の成長に繋がるのではないかと思います。

本年も皆さまに多くの笑顔が見られますよう、職員一同、努力して参ります。よろしくお願いいたします。

特別養護老人ホーム なみきロイヤルの園

(埼玉県所沢市)

施設長 鈴木 亮右

チャレンジの一年



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

今年は「チャレンジ」を目標として取り組んでまいります。開設からの2年間は、我々が目標とする介護施設の基礎固めに尽力してまいりました。

今年はこれまでに築いた土台の上に、安心・安全、生きがいを感じることが出来る施設となるよう努力し、令和という新しい時代で地域に貢献してまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

ケアハウス ロイヤルの園

(埼玉県所沢市)

施設長 下村 崇

年始あいさつ



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

平成の時代が終わり、5月より令和の時代が始まりましたが、昨年も様々な自然災害により日本各地に大きなダメージを負った1年となってしまいました。

今年こそ大きな災害等無く皆さんが平和で健やかな1年を過ごせるよう心より祈念いたします。

さて、いよいよ今年も東京オリンピックが開催され、国外からたくさんの選手やゲストが来日されますが、日本中が「お・も・て・な・し」の心をもってお迎えし、日本の良い所をたくさん感じていただくと幸いです。

ケアハウスも22年目を迎え、職員一同入居者の皆様に充実した生活を送っていただけるよう努めて参りますので、今後ともご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

